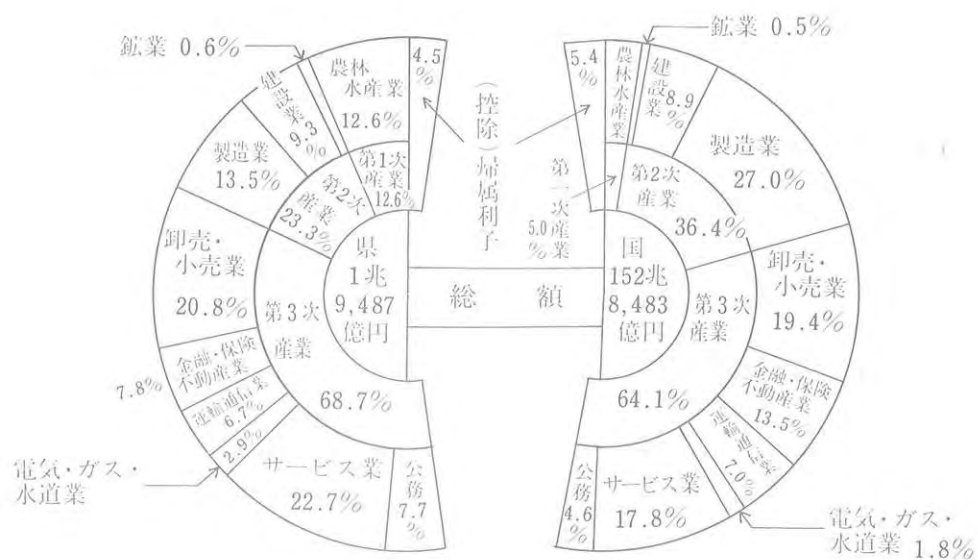
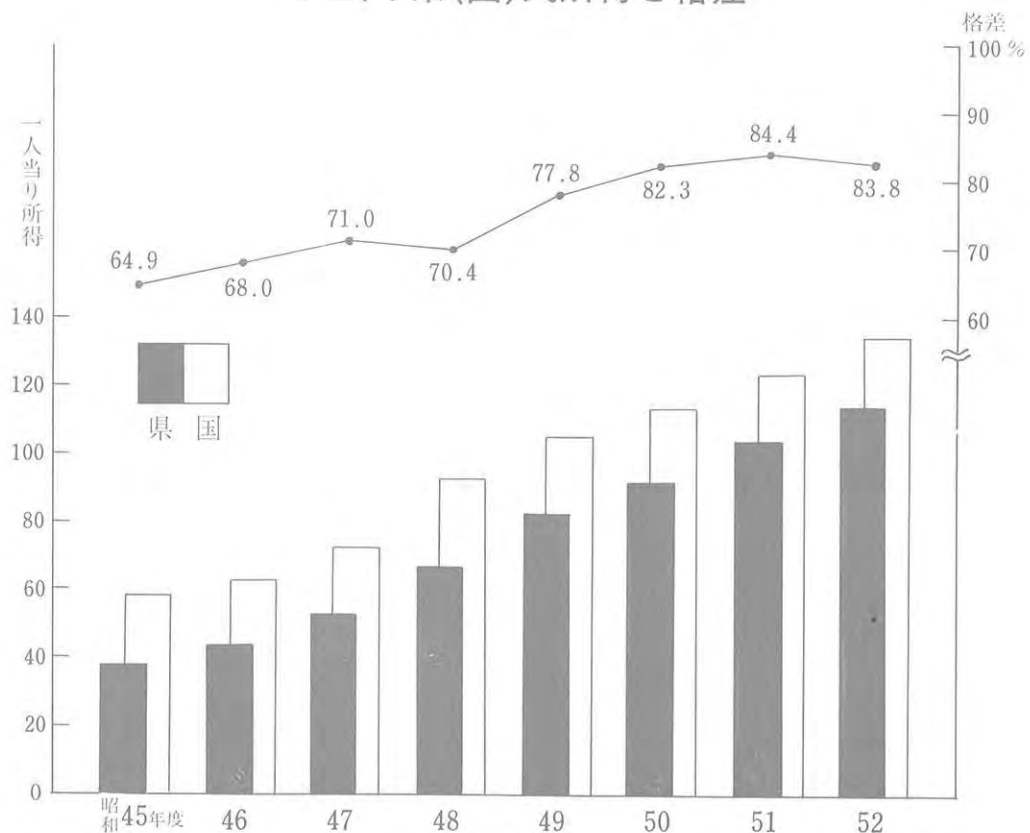


眼で見る県政

昭和52年度国内及び県内純生産



1人当り県(国)民所得と格差



1.13—第2回熊本労務研究会合同成人式が熊本市のホテルで開かれた。式には新成人ら関係者約150人が参加し、田辺県商工観光労働部長が祝辞を述べた後、懇親会が行われた。



1.14—「農家の声を聴く」という趣旨で来熊した武藤農林水産大臣が県庁に沢田知事を訪問した。同大臣はこの後、阿蘇町で農家代表と懇談し、畜産農家を視察した。



1.18—農業技術の交流を図りながら友好を深めようと来熊した中国広西チワン族自治区農業考察組(10人)が県庁に沢田知事を表敬訪問した。一行は約2週間にわたり県内農業事情を視察した。



2.6—第15回県農村生活開発推進大会が県庁で開かれた。大会には県下の農村婦人ら約700人が参加、グループ活動の実績発表などが行われた。



12.1—雇用保険事業に功績のあった優良事業所および優良事務組合の労働大臣表彰伝達式と知事表彰式が県庁で行われ、11事業所と5事務組合が表彰された。



12.5—一部落差別の解消に正しい認識をと、九州大学中村正夫教授の講演会が県庁地下大会議室で開かれた。市町村関係者や部落問題研究者ら500人が参加した。



12.6—「省エネルギー下の真の豊かさを求めて」をテーマに「消費者の集いと生活展」が山鹿市民会館で開かれた。12回目の今回は、最近の社会情勢を反映してエネルギー問題に比重が置かれた。



12.7—西日本ブロック日ソ親善シンポジウムに出席するため来熊したラヴレンチェフ国際関係大学日本語主任教授らソ連代表3人が、県庁に沢田知事を表敬訪問した。

県政トピックス ★ 県政トピックス ★ 県政トピックス